

乳児等通園支援事業の認可及び利用定員に関する意見聴取について

1 趣旨

児童福祉法第34条の15第4項において、「市町村長は、乳児等通園支援事業の認可をしようとするときは、あらかじめ、市町村児童福祉審議会を設置している場合にあってはその意見を、その他の場合にあっては児童の保護者その他児童福祉に係る当事者の意見を聴かなければならない。」と規定されている。

また、令和8年度以降の乳児等通園支援事業において確認申請があった場合には、子ども・子育て支援法第54条の2第3項により、「市町村長は、乳児等通園支援事業所の利用定員を定めようとするときは、審議会その他の合議制の機関を設置している場合にあってはその意見を、その他の場合にあっては子どもの保護者その他子ども・子育て支援に係る当事者の意見を聴かなければならない。」と定められている。上記規定を踏まえ、子ども・子育て会議において意見聴取を行うものである。

2 令和7年度試行的事業の実施事業者の募集・選定について

- ・区のホームページおよび個別案内により、事業者を公募(10月20日～27日)。
- ・応募は4施設からあり、加えて区立保育園1園および区立幼稚園1園においても実施予定。
- ・利用希望者が定員を上回った場合は、区にて抽選を実施予定。

3 公立施設での事業実施について

地区	神田地区	神田地区
施設名	昌平幼稚園	いづみこども園
実施方法	一般型(在園児合同)	一般型(専用室独立)
実施日	月曜日および水曜日	月曜日から金曜日のうち週3日(12日/月)
実施時間	9時30分から13時30分	9時30分から11時30分
定員(月あたり)	2歳児:5名(2名/日)	1歳児:2名、2歳児:5名(3名/日)

4 令和7年度の認可申請施設

- (1) 施設類型 認可保育所及び小規模保育事業、幼稚園等、計4施設で実施予定
- (2) 実施方法 余裕活用型:2園 一般型(在園児合同):1園 一般型(専用室独立):1園
- (3) 利用定員

地区	麹町地区		神田地区		計
施設名	「あいぽーと」 小さな家麹町	クレアナーサリー 市ヶ谷	せいが保育園	神田寺幼稚園	
利用定員 (月あたり)	4名	36名	4～5名	16名	61名

5 意見聴取の対象施設

(1)千代田せいが保育園

所在地: 千代田区神田岩本町 15-7
 施設類型: 認可保育所
 実施方法: 一般型(在園児合同)
 実施日: 月曜日から金曜日のうち週3日(概ね月 12 日)
 実施時間: 9時 30 分から 11 時 30 分(2時間)
 給食提供: なし
 障害児の受入可否: 種類や程度に応じる
 医療的ケア児の受入可否: 不可

ア 利用定員

年齢区分	定員数(1日あたり)
0歳児	1名
1歳児	1名
2歳児	1名

年齢区分	定員数(月あたり)
0歳児	2名
1歳児	2名
2歳児	2名

※1日の受入可能人数はいずれか2名まで。

※いずれか4~5名／月まで。

②実施内容

【面積】

区分	面積
乳児室又はほふく室	26.58 m ² (0歳児室)
保育室又は遊戯室	65.56 m ² (1、2歳児室)

【職員配置】

専任	1名
兼任	7名

③ 事業収支について

【収入(見込み)】

科目	予算額(円)
預かり対応加算	158,400
利用者負担軽減 補助(利用料)	39,600
運営費補助	950,400
開設準備等経費	1,000,000
合計	2,148,400

【支出(見込み)】

科目	予算額(円)
人件費	1,148,400
備品購入費	1,000,000
合計	2,148,400

④ その他特記事項

- 「親のための」制度ではなく、「子どものための」制度であることを利用者に理解してもらうことを重視。そのため、説明会や見学会、親子通園の機会を設け、制度の趣旨や通園の意義について丁寧に説明し、理解促進を図る。
- 月10時間の短時間通園に対応するため、複数の専門分野による非常勤職員によるチーム体制を整備。園長を中心に推進チームを設置し、月次で事業の実施状況を評価・改善。利用者アンケートを活用して、要望や意見を収集し、区への月次報告や視察・ヒアリングを通じて連携を強化する。さらに、他の実施園との情報交換を通じて、運営方法の改善に努める。

(2) 千代田区小規模保育室「あい・ぽーと」小さな家 麻町

所在地: 千代田区三番町7
 施設類型: 地域型保育事業【小規模保育事業(C型)】
 実施方法: 余裕活用型
 実施日: 月曜日から金曜日のうち週3日 ※予定
 実施時間: 9時から12時30分(3時間30分)
 給食提供: あり
 障害児の受入可否: 種類や程度に応じる
 医療的ケア児の受入可否: 不可

① 利用定員

年齢区分	定員数(1日あたり)
0歳児	-
1歳児	1名
2歳児	1名

※既存施設の空き定員に応じて変動

年齢区分	定員数(月あたり)
0歳児	-
1歳児	4名
2歳児	4名

※空き定員1名の場合、4名／月。

② 実施内容

【面積】

区分	面積
乳児室又はほいく室	15.9 m ² (1歳児室)
保育室又は遊戯室	33.1m ² (2歳児室)

【職員配置】

常勤保育士	3名
その他非常勤	11名

③ 事業収支について

【収入(見込み)】

科目	予算額(円)
預かり対応加算	66,000
利用者負担軽減 補助(利用料)	16,500
利用者負担軽減 補助(給食費)	2,940
開設準備等経費	500,000
合計	585,440

【支出(見込み)】

科目	予算額(円)
人件費	85,440
備品購入費	500,000
合計	585,440

④ その他特記事項

- 「子どもの育ちを応援する」という制度趣旨に基づき、月10時間の利用枠を他施設と分割せず、当施設のみでの定期利用として提供。面談にて保護者の意向を確認し、個別の利用プランを作成。急な体調不良等による未消化時間が発生した場合には振替対応を行い、小規模保育の特性を活かした柔軟な運用を実施。また、一時預かりや子育てひろば等と連携し、制度趣旨と保護者支援の両立を図る。

(3) クレアナーサリー市ヶ谷

所在地: 千代田区九段北四丁目2番29号
 施設類型: 認可保育所
 実施方法: 余裕活用型
 実施日: 月曜日から金曜日(概ね月20日)
 実施時間: 10時から16時(6時間)
 給食提供: あり
 障害児の受入可否: 種類や程度に応じる
 医療的ケア児の受入可否: 不可

① 利用定員

年齢区分	定員数(1日あたり)
0歳児	-
1歳児	3名
2歳児	-

年齢区分	定員数(月あたり)
0歳児	-
1歳児	36名
2歳児	-

※月20日実施の場合

② 実施内容

【面積】

区分	面積
乳児室又はほふく室	40.51 m ² (1歳児室)
保育室又は遊戯室	-

【職員配置】

常勤保育士	1名
その他非常勤	1名

③ 事業収支について

【収入(見込み)】

科目	予算額(円)
預かり対応加算	1,188,000
利用者負担軽減補助(利用料)	297,000
利用者負担経変補助(給食費)	44,100
備品購入費	500,000
副食費(おやつ代)	19,800
合計	2,048,900

【支出(見込み)】

科目	予算額(円)
人件費	810,000
備品購入費	500,000
合計	1,310,000

④ その他特記事項

- ・事業実施にあたり、新規職員の採用を予定。専属保育士の配置が難しい場合には、既存の常勤保育士が担当する体制を整え、柔軟な人員配置により安定した保育提供を目指す。
- ・試行事業の実施期間中は、利用者からの感想やアンケートを通じて意見を収集し、園内での振り返りや課題の検討を行う。これらの内容は区へ報告し、事業改善に活用いただくよう努める。また、区による視察やヒアリングには積極的に協力し、意見交換を通じて事業の質向上に貢献する。

(4) 神田寺幼稚園

所在地: 千代田区外神田3丁目4番10号
施設類型: 私立幼稚園
実施方法: 一般型(専用室独立)
実施日: 火曜日および木曜日(概ね月8日)
実施時間: 9時30分から11時30分(2時間)
給食提供: なし
障害児の受入可否: 種類や程度に応じる
医療的ケア児の受入可否: 不可

① 利用定員

年齢区分	定員数(1日あたり)
0歳児	2名
1歳児	4名
2歳児	4名

年齢区分	定員数(月あたり)
0歳児	3名
1歳児	6名
2歳児	6名

※月8日実施の場合

② 実施内容

【面積】

区分	面積
乳児室又はほふく室	40.0m ²
保育室又は遊戯室	41.0m ²

【職員配置】

専任	2名
兼任	2名

③ 事業収支について

【収入(見込み)】

科目	予算額(円)
預かり対応加算	318,000
利用者負担軽減 補助(利用料)	82,500
運営費補助	950,400
備品購入費	200,000
合計	1,550,900

【支出(見込み)】

科目	予算額(円)
人件費	1,260,000
備品購入費	200,000
合計	1,460,000

④ その他特記事項

・園独自で行っている0歳児～2歳児の預かり事業のスキームを活用し、本事業を展開。
保護者の方にとって、子育ての喜びを共有したり、悩みを相談できる場所としても活用いただけるよう努める。また、保育士資格を有する職員を中心にスタッフを構成し、柔軟に対応する。